

2010年診療報酬改定研究会のご案内

今次診療報酬改定はプラス0.19%の引き上げとされていますが、枠外とされた後発品のあ
る先発品の薬料の引き下げを含めば、0.03%増と実質ゼロ改定となっています。また、診療
所にとっては大きな問題である再診料引き下げや、外来管理加算の算定要件の変更、地域医
療貢献加算、明細書発行体制等加算など、新たな影響を与える項目が追加される見通しです。

尼崎会場は下記のように開催しますのでぜひご参加ください。他会場の情報など詳しくは3
月5日付兵庫保険医新聞、今後送付される予定の案内ハガキなどをご覧ください。

尼崎会場

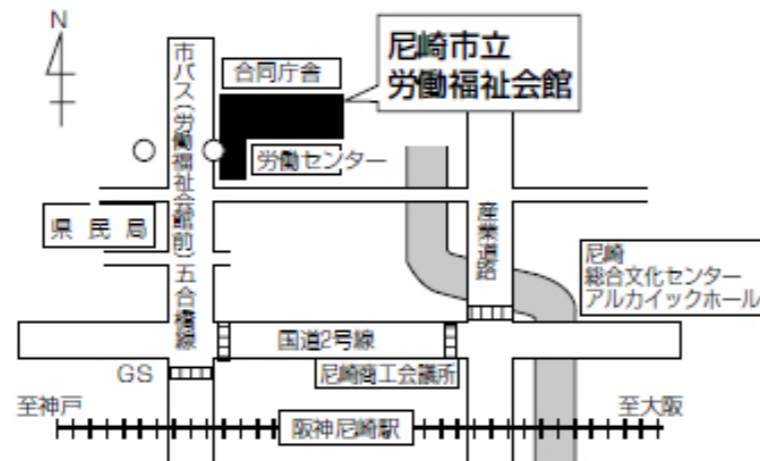
(医科・診療所)

3月26日(金)

14:00~

尼崎市労働福祉会館

2階大ホール



伊丹会場

(医科) 3月25日(木) 14:00~ 伊丹シティホテル

(歯科) 3月25日(木) 19:00~ 伊丹シティホテル

西宮会場

(医科) 3月25日(木) 14:00~ 西宮市立勤労会館

(歯科) 3月22日(月祝) 14:00~ 西宮市立勤労会館

神戸会場

(医科) 3月25日(木) 14:00~ 兵庫県農業会館大ホール

(歯科) 3月22日(月祝) 14:00~ 兵庫県農業会館大ホール

神戸会場

(医科) 3月28日(日) 14:00~ 兵庫県農業会館大ホール

(歯科) 4月25日(日) 14:00~(仮) 兵庫県私学会館

病院 (神戸)

3月25日(木) 17:00~ 兵庫県農業会館大ホール

※その他の会場は兵庫保険医新聞、今後送付される案内ハガキ等でご確認ください。

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

307号

2010年2月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック内
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

医院経営セミナー・アンケート

尼崎支部は、1月16日に医院経営セミナー「医療現場のトラブル対策~特に患者さんとのトラブルに対して~」(講師:大阪府保険医協会・尾内康彦氏)を開催。以下、アンケート結果を紹介する。

●内容について □よかった 14人 □ふつう 3人

- ・色々な事例を紹介され、とても興味深く読ませていただきました。最近よく思いますが「人格崩壊」はその通りだと思います。(介護福祉士)
- ・普段、聞けない話を聞いて良かった。患者さんは自分が一番という気持ちが強く、説明をきちんとしなければ不快に思われるので気をつけたい。(職種不明)
- ・とても参考になった。医療機関として、モンスターペイシェントへの対応の仕方を見直したい。(事務長)
- ・睡眠薬の処方など参考になりました。対応の難しい患者さんが多い中、気持ちよく診療できるよう前向きに取り組まねばと思っています。(看護師)
- ・大変興味深く聞かせていただき勉強になりました。日頃、待ち時間が長くなった時のクレームに困っています。(受付)
- ・クレームに対するマニュアルや人材育成の時間がなかなかとれず、どうすればスタッフに良い方法を周知できるか悩んでいます。20代のスタッフは「クレーム」に対してダメージを強く感じる事が多く、離職や精神面でフォローできる方法を得ることが大切だと思っています。(職種不明)

震災復興住宅での健康教室

冬は高血圧に注意を



「今回初めて参加しました」という参加者も

協会が震災復興対策として取り組む金楽寺住宅での健康教室を1月27日に開催。今回はおおほら内科循環器科クリニック副院長の両角隆一先生が「冬に気をつけたい高血圧」をテーマに講演し、入居者ら17人が参加した。

冬は、体が冷えることによる心拍出量の増加、血管の収縮により血圧が上昇し、心疾患や脳血管疾患にかかりやすくなる。講師は屋内の寒さ対策、生活習慣の改善が大切とし、食事や運動療法、服薬の注意点などわかりやすく解説し好評を得た。

市民のくらし優先する市政を

- 尼崎民主市政の会が定期総会



多数の尼崎市民が総会に参加

支部が幹事団体となっている尼崎民主市政の会は2月2日、尼崎労働福祉会館で2010年度定期総会を開催し、市内の幅広い運動団体から多数が参加した。

議案提案では、県立塚口病院と尼崎病院の統廃合問題や、国保料滞納問題に対する取り組みなどこれまでの活動が総括されたほか、市民の健康と福祉を守る先頭に立って諸課題に取り組んでいく運動方針が採択された。

討論では、とくに塚口病院と尼崎病院の統廃合問題で県の「新病院建設案」に対して、「塚口病院の存続と充

実を求めて取り組んだ8万筆署名の意義を重視すべき」との声があがるなど、活発な意見が相次いで出された。

今年は7月に参議院選挙、11月には市長選挙が予定されており、会では白井市政の分析・評価を行い、市民のくらしを優先した市政運営を求めていくことが確認された。

尼崎アスベストの会

原告ら「アスベストに時効はない」と訴え

- クボタショックから5年を前に「5.30人間の鎖」を計画

2月1日、クボタの孫請会社クボニでアスベストの運搬作業に従事し、アスベストによる死亡が判明した山本美智子さんと、藤原ノリエさんがクボタと国に謝罪と賠償を求めて昨秋始まった労災型アスベスト訴訟の2回目の弁論が神戸地裁で行われた。裁判は、労働安全衛生にかかる行政権不行使、監督権限行使の基準となる有害性認定の時期、下請けの被害をクボタが認めるかどうか争点となる。これらの判断により、より多くの被害者が救済される重要な裁判となる。次回は4月19日。

また、神戸港で22年間石綿作業に従事、97年に肺がんと診断され切除手術をうけた松本博氏が、9年後にアスベストによる健康管理手帳を申請したのは「時効」として、労災休業補償が不支給処分とされたことに対し、処分の取消しを求める「行政訴訟裁判」がこのほど神戸地裁で始まった。松本氏は「アスベストには時効はない」として、アスベスト手帳取得か石綿救済法が成立した06年当時を起算日とするよう訴えている。石綿被害者を隙間なく救済するための重要な裁判になる。次回は3月5日。

尼崎アスベストの会は、「クボタショック」から5年となる6月を前に、過去最大の公害被害が予想されるアスベストの加害企業と国の責任を広く訴え、裁判の勝利を目指して「クボタ旧神崎工場」を包囲しようと「5・30人間の鎖」を計画、実行委員会への参加を呼びかけている。行動は5月30日(日)午後2時から、尼崎市内。



第433回 幹事会だより

1月22日(金)於 JR立花・鳥八 参加:4人

- 尼崎支部の会員数と組織率
1/21 現在 医科382人(83.2%)、歯科129人(50.2%)
- 医療をめぐる情勢と運動対策
診療報酬改定、医師会長選、県立塚口病院問題等について意見交換した。
- 当面の支部活動
3月26日(金)14:00~労働福祉会館にて新点数研究会を開催予定。
- 次回の幹事会
2月26日(金)20時から阪神尼崎・「あうん」で開催。
お問い合わせはTel 078-393-1803 長澤まで

健康情報テレホンサービス

< 3月のテーマ >

通話料無料 (0120) 979-451

月曜日	メガネをあつらえる時の注意点	※テレホンサービスは、協会のホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。 http://www.hhk.jp/
火曜日	高齢者肥満に対する減量のすすめ	
水曜日	ロコモティブ・シンドロームって何?	
木曜日	最近増えてきた肺がん	
金土日	若い人の薄毛	

他の医師賠償責任保険にご加入でない先生方にお勧めします。

医師賠償責任保険

(毎月20日締切)

・医療上の事故、医療施設の事故を補償

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない方や、上乘せ補償をご希望の方にお勧めします。

所得補償保険

好評
受付中

(毎月20日締切)

うつ病等の精神障害、認知症による就業不能も補償 / 入院による就業不能は1日目から補償 / 自宅療養(5日目から補償)、代診もOK / 連続休業は最長2年補償 / 再発の場合も含めて通算1000日まで補償 / 地震などの天災によるケガも補償 / 協会「休業保障制度」に関係なくお支払い

先生のご家族、従業員もご加入いただけます

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805